

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 16 日

上場会社名 **西部電機株式会社** 上場取引所 東証・大証(市場第二部)、福証
 コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉住一成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 藤岡敬正 TEL (092)943-7071

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	11,881	0.9	828	10.6	876	10.8	450	△ 80.9
19年3月期第3四半期	11,781	4.9	749	7.1	791	11.1	2,359	858.1
19年3月期	16,687		1,131		1,188		2,480	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	32	06	31	80
19年3月期第3四半期	169	60	166	10
19年3月期	177	57	171	34

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	26,463		13,899		52.5	984	77	
19年3月期第3四半期	27,756		13,683		49.3	980	47	
19年3月期	27,256		13,963		51.2	998	73	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	86		△ 1,122		△ 143		4,777	
19年3月期第3四半期	1,010		4,085		△ 152		8,192	
19年3月期	308		3,074		△ 674		5,957	

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
20 年 3 月期第 3 四半期	円 銭 —
19 年 3 月期第 3 四半期	—

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	18,500 10.9	1,590 40.5	1,640 38.0	840 △66.1	59 81

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

なお、平成 20 年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成 19 年 11 月 2 日の発表時の業績予想数値に変更はございません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものです。予想には不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期までのわが国経済は、原油高や為替の変動など不安材料を抱えながらも、設備投資関連や輸出など民需は堅調に推移し、景気は緩やかな回復を辿ってまいりました。

この様な情勢の中で、当社グループは新商品の開発、提案型営業の積極的展開、品質ならびに生産性の向上、更にはコストダウンや経費の削減に全社を挙げて努力してまいりました。その結果、当社グループの連結業績は、公共投資の抑制などの影響もありましたが、設備投資関連の伸びによって、受注高は150億2百万円(前年同期比4.6%増)、売上高は118億8千1百万円(前年同期比0.9%増)となりました。利益面では、経常利益は、8億7千6百万円(前年同期比10.8%増)、と増加いたしましたものの、前年同期に土地の売却益(36億6千6百万円)がありましたことから、当期純利益は4億5千万円(前年同期比80.9%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期末の財政状態

当第3四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より、7億9千3百万円減少し、264億6千3百万円となりました。その主な要因といたしましては、建物及び構築物が6億6千1百万円増加しましたが、現金及び預金が11億7千9百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末より、7億2千9百万円減少し、125億6千3百万円となりました。その主な要因といたしましては、前受金等により流動負債のその他が7億4千5百万円増加いたしました。未払法人税等が17億円減少したこと等によるものであります。また純資産の部は、前連結会計年度末より、6千4百万円減少し、138億9千9百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が2億8千5百万円増加いたしました。その他有価証券評価差額金が3億6千万円減少したこと等によるものであります。

(2) 当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー8千6百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フロー11億2千2百万円の減少および財務活動によるキャッシュ・フロー1億4千3百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ11億7千9百万円減少し、47億7千7百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成19年11月2日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計算については、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	8,192	4,777	△3,414	△41.7	5,957
受取手形及び売掛金	5,952	5,797	△ 154	△ 2.6	6,934
たな卸資産	1,822	2,985	1,163	63.8	1,581
繰延税金資産	159	161	1	1.2	338
その他	264	153	△ 110	△41.8	121
貸倒引当金	△ 11	△ 8	2	△21.3	△ 6
流動資産合計	16,379	13,867	△2,512	△15.3	14,926
固定資産					
有形固定資産	6,574	8,122	1,548	23.6	7,456
建物及び構築物	666	2,470	1,803	270.6	1,808
機械装置及び運搬具	295	397	101	34.5	373
土地	5,132	5,115	△ 17	△ 0.3	5,132
その他	479	139	△ 339	△70.8	141
無形固定資産	16	21	5	31.4	20
投資その他の資産	4,786	4,451	△ 334	△ 7.0	4,853
投資有価証券	3,324	2,842	△ 482	△14.5	3,413
繰延税金資産	517	174	△ 342	△66.3	-
投資不動産	19	19	-	-	19
その他	954	1,446	491	51.5	1,449
貸倒引当金	△ 30	△ 31	△ 1	3.3	△ 30
固定資産合計	11,377	12,596	1,218	10.7	12,330
資産合計	27,756	26,463	△1,293	△ 4.7	27,256

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	4,603	5,657	1,054	22.9	5,140
短期借入金	899	620	△ 279	△31.0	620
未払費用	654	664	10	1.6	874
未払法人税等	2,365	128	△2,237	△94.6	1,828
その他	325	1,449	1,124	345.5	703
流動負債合計	8,848	8,520	△ 327	△ 3.7	9,167
固定負債					
長期借入金	567	336	△ 231	△40.8	336
長期未払金	464	344	△ 119	△25.8	372
再評価に係る繰延税金負債	1,996	1,989	△ 6	△ 0.3	1,996
退職給付引当金	2,191	1,164	△1,027	△46.9	1,175
役員退職慰労引当金	—	206	206	—	219
その他	4	2	△ 1	△43.7	25
固定負債合計	5,224	4,043	△1,180	△22.6	4,125
負債合計	14,072	12,563	△1,508	△10.7	13,292
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	2,658	2,658	—	—	2,658
資本剰余金	2,502	2,503	1	0.0	2,503
利益剰余金	4,579	4,985	406	8.9	4,699
自己株式	△ 242	△ 246	△ 3	1.3	△ 267
株主資本合計	9,496	9,901	404	4.3	9,594
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1,275	1,097	△ 178	△14.0	1,457
土地再評価差額金	2,911	2,901	△ 10	△ 0.3	2,911
評価・換算差額等合計	4,187	3,998	△ 188	△ 4.5	4,369
純資産合計	13,683	13,899	215	1.6	13,963
負債、純資産合計	27,756	26,463	△1,293	△ 4.7	27,256

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	11,781	11,881	100	0.9	16,687
売上原価	8,777	8,805	28	0.3	12,463
売上総利益	3,003	3,075	72	2.4	4,224
販売費及び一般管理費	2,254	2,247	△ 7	△ 0.3	3,092
営業利益	749	828	79	10.6	1,131
営業外収益	76	63	△ 13	△17.2	113
営業外費用	34	14	△ 19	△56.7	56
経常利益	791	876	85	10.8	1,188
特別利益	3,811	2	△3,808	△99.9	3,673
特別損失	232	86	△145	△62.7	377
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,370	792	△3,577	△81.9	4,484
法人税等	2,010	341	△1,668	△83.0	2,004
四半期(当期)純利益	2,359	450	△1,908	△80.9	2,480

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損益	4,370	792	4,484
減価償却費	118	223	150
役員賞与引当金の増加額	-	-	25
役員賞与引当金の減少額	-	△ 25	-
退職給付引当金の減少額	△ 51	△ 11	△ 1,067
役員退職慰労引当金の増加額	-	-	219
役員退職慰労引当金の減少額	-	△ 13	-
貸倒引当金の増加額	0	3	-
貸倒引当金の減少額	-	-	△ 4
投資有価証券評価損	-	-	5
受取利息及び受取配当金	△ 33	△ 39	△ 47
支払利息	13	9	21
投資有価証券売却損	-	-	0
固定資産売却益	-	△ 2	△ 3,666
固定資産売却損	25	-	43
投資不動産売却益	△ 3,808	-	-
固定資産廃棄損	24	26	57
売上債権の増加額	△ 11	-	△ 994
売上債権の減少額	-	1,135	-
棚卸資産の増加額	△ 48	△ 1,405	-
棚卸資産の減少額	-	-	193
仕入債務の増加額	1,028	541	1,496
未払金の増加額	14	-	-
未払金の減少額	-	△ 5	△ 10
未払消費税等の減少額	△ 59	△ 2	△ 34
未払費用の増加額	-	-	69
未払費用の減少額	△ 150	△ 209	-
前受金の増加額	52	900	14
長期未払金の減少額	△ 44	△ 28	△ 136
役員賞与の支払額	△ 19	-	△ 19
その他	△ 84	5	△ 79
小 計	1,337	1,895	722
利息及び配当金の受取額	33	39	47
利息の支払額	△ 14	△ 9	△ 20
法人税等の支払額	△ 345	△ 1,839	△ 440
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,010	86	308

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期 第 3 四半期〕	当四半期 〔平成 20 年 3 月期 第 3 四半期〕	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
長期性預金の預入による支出	△ 500	△ 300	△ 1,000
長期性預金の払戻しによる収入	-	300	-
有形固定資産の取得による支出	△ 411	△ 1,154	△ 816
有形固定資産の売却による収入	70	15	4,938
投資不動産の取得による支出	△ 45	-	-
投資不動産の売却による収入	5,012	-	-
投資有価証券の取得による支出	△ 63	△ 8	△ 128
投資有価証券の売却による収入	0	7	60
貸付金の回収による収入	23	18	30
その他	△ 0	△ 0	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,085	△ 1,122	3,074
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純減少額	-	-	△ 276
長期借入金の返済による支出	△ 3	-	△ 237
自己株式の処分による収入	7	37	23
自己株式の取得による支出	△ 10	△ 16	△ 49
配当金の支払額	△ 146	△ 164	△ 134
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 152	△ 143	△ 674
IV 現金及び現金同等物の増減額	4,943	△ 1,179	2,708
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,249	5,957	3,249
VI 現金及び現金同等物の期末残高	8,192	4,777	5,957